

重要取組シート 産業振興局 商工労働部 商業流通課

取組項目		商店街の活性化
現状・課題		<p>【現状】</p> <p>○近年の人口減少や電子商取引の台頭など、地域経済の構造変化により、商店街等の商業機能としての位置づけが変化している。また、少子高齢化、働き方の変化等の中、商店街等は地域における雇用確保や生活関連サービスなど生活に不可欠な機能の維持・確保を担う主体としての期待が高まっている。</p> <p>○各商店街等においては、空き店舗を活用した事業や地域に密着したイベント事業など、地域の状況に応じた種々の取組を実施している。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響は大きく、緊急事態宣言発令、休業要請、外出自粛等、人の流れが抑制され、商店街等は、売上げが落ち込む等の深刻な影響を被っている。</p> <p>【課題】</p> <p>○国における「地域の持続可能な発展に向けた政策の在り方研究会」の報告書によると、今後、商店街等は、地域の住民やコミュニティが期待する多様なニーズに応える場として、「商店が集まる街」から「生活を支える街」へと変革することが必要とされている。</p> <p>○また、「新たな日常」への変化を取り込み、コロナ禍で変化した需要構造に適した供給体制を構築することが必要不可欠である。</p> <p>○このような状況を見極め、より地域のニーズに応える商店街の取組や「新たな日常」への変化に対応した取組を実施する商店街に対し、より一層の支援を実施する必要がある。</p>
取組の内容		<p>商店街等が「新しい生活様式」に対応しながら地域活性化に取り組む事業に対する支援の実施に加え、本年度の取組として、国の「地域の持続的発展のための中小事業者等の機能活性化事業」に連動し、商店街等が、空き店舗を活用した多目的利用スペース等の開設やテレワーク拠点の誘致等、地域のニーズを踏まえたうえで、新たな需要の創出につながる魅力的な機能の導入等を行い、最適なテナントミックスの実現に向けた仕組みづくりにつなげる事業への支援を行う。</p>
スケジュール	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> 一次募集（商店街等から市へ応募申請の後、市から国へ応募申請）（4月） <input type="checkbox"/> 採択【一次募集】（国から市へ結果通知の後、市から商店街等へ結果通知）（6月） <input type="checkbox"/> 事業着手【一次募集】（6月～） <input type="checkbox"/> 二次募集（商店街等から市へ応募申請の後、市から国へ応募申請）（6月～7月）
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 採択【二次募集】（国から市へ結果通知の後、市から商店街等へ結果通知）（8月） <input type="checkbox"/> 事業着手【二次募集】（8月～）
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 事業完了（～1月） <input type="checkbox"/> 実績報告（～2月） <input type="checkbox"/> 補助金支出（～3月）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 国への効果報告（5年間）

進捗の状況	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> 二次募集において、「2階以上にある遊休不動産を活用したエリアマネジメント事業」を応募申請	
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 審査の結果、国事業の採択が決定 <input type="checkbox"/> 交付申請及び交付決定を経て、事業着手	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 1月末事業完了 <input type="checkbox"/> 実績報告を受け、補助金支出	
2025 堺市基本計画	該当する 施策	4- (4) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出	
	寄与する KPI	—	目標値 (2025年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 8	働きがいも 経済成長も
	寄与する KPI	—	目標値 (2023年度) —